

■英国：英政府、ヒンクリーポイント EPR 計画で EDF、CGN と最終合意

2016年9月29日付の報道によると、英国南西部サマセット州で建設計画を進めているヒンクリーポイント C 原子力発電所（HPC）について、英国政府がフランス電力大手 EDF および中国広核集团有限公司（CGN）と同プロジェクトを実行するための最終合意文書に調印した。これにより HPC プロジェクトは本格的な建設段階に移行した。HPC では欧州加圧水型原子炉（EPR）2基の建設を計画しており、初号機はこれまで通り 2025年に送電を開始する予定。総工費もこれまで通り 180億ポンドとなっている。署名式はロンドンで行われ、英国からはクラークエネルギー産業大臣、フランスからはエロー外相や EDF のレビ会長、中国からは CGN の賀董事長などが出席した。英政府は、HPC 総工費の 60%以上が英企業に発注され、これにより 2万 6,000人の雇用を創出できることや、完成後の HPC も 60年間にわたり英国国内の 7%に相当する電気を供給できると強調した。